

2018年4～6月期GDP統計予測

(1) 2018年4～6月期の実質GDPは、前期比年率+0.5%（前期比+0.1%）と、プラス成長に転換する見込み（図表1）。民需、官公需ともに持ち直し、内需が成長率の押し上げに寄与。もっとも、在庫調整やサービス輸出の減少がマイナスに寄与したことから、これまで見込んでいたよりも低めの成長に。結果、2018年上半はゼロ成長にとどまった見込み。

①個人消費（前期比年率+1.5%、前期比+0.4%）

前期から持ち直し、プラスに転化。所定内給与の増加やボーナス増により可処分所得が増えたほか、食料品価格の騰勢が鈍化したことを受け、購買力が改善。

②住宅投資（前期比年率▲1.1%ポイント、前期比▲0.3%ポイント）

4四半期連続で減少。4月以降、分譲住宅や持家を中心に着工は持ち直したものの、前期までの着工減少の影響で進捗ペースでは減少持続。

③設備投資（前期比年率+2.8%、前期比+0.7%）

7四半期連続の増加。製造業については、国内外の需要回復を受けて、幅広い業種で投資マインドが好転。非製造業でも都心部での再開発や、工場新設などの建設投資が堅調だったことから、プラス幅が拡大。

④在庫投資（前期比年率寄与度▲0.8%ポイント、前期比寄与度▲0.2%ポイント）

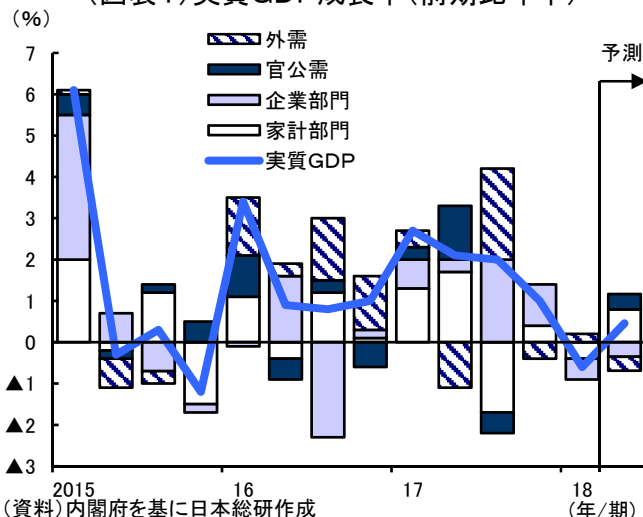
2四半期連続で成長率を押し下げ。製品、流通品で在庫調整の動きがあったほか、一次速報段階では仮置き値となる仕掛品在庫の寄与度がマイナス見込みであることを反映。

⑤外需（前期比年率寄与度▲0.3%ポイント、前期比寄与度▲0.1%ポイント）

輸出は前期比年率▲2.0%と、4四半期ぶりに減少。財輸出は増加したものの、サービス輸出が大幅に減少。海運大手3社のコンテナ船事業統合に伴う海外移転により、海上輸送の受取が減少したことが要因。輸入は同▲0.1%とほぼ横ばい。これらの結果、外需のGDP寄与は2四半期ぶりのマイナスに。

(2) 今後は展望すると、再び潜在成長率を上回る成長に戻っていく見通し。良好な雇用・所得環境を背景に個人消費の伸びが高まるほか、企業業績の改善を受けて設備投資も回復が持続（図表2）。米国発の貿易摩擦が一段と深刻化しない限り、内需主導の堅調な景気回復が続く見通し。

(図表1) 実質GDP成長率(前期比年率)



(資料)内閣府を基に日本総研作成

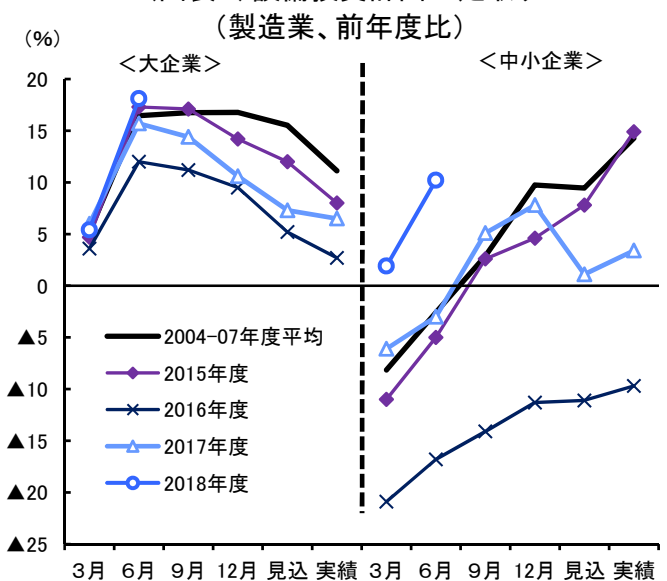
(注1)家計部門＝民間最終消費支出＋民間住宅。

(注2)企業部門＝民間企業設備＋民間在庫変動。

(注3)官公需＝政府最終消費支出＋公的固定資本形成＋公的在庫変動。

(注4)外需＝輸出－輸入。

(図表2) 設備投資計画の足取り



(資料)日本銀行

(注)ソフトウェアを含み、土地・研究開発投資を含まない。

【ご照会先】 調査部 研究員 根本 寛之 (nemoto.hiroyuki@jri.co.jp, 03-6833-8913)

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

GDP統計予測表(2018年7月31日時点の公表系列をもとに作成)

(株)日本総合研究所 調査部

■ 前期比 (%, 十億円)

	実質GDP														名目GDP	デフレーター
	内需								官公需				外需			
	個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫	政府消費	公共投資	公的在庫	輸出	輸入							
2017/ 1~3										0.7	0.6	0.7	0.6	1.1	0.4	589.5
4~6	0.5	0.8	0.7	0.7	0.9	0.9	▲ 452.2	1.3	0.4	4.7	87.0	▲ 1645.5	▲ 0.1	1.8	0.9	0.4
7~9	0.5	▲ 0.0	0.1	▲ 0.7	▲ 1.6	1.0	2026.3	▲ 0.5	0.1	▲ 2.6	▲ 22.5	2990.7	2.0	▲ 1.3	0.8	0.3
10~12	0.3	0.4	0.5	0.3	▲ 2.7	0.7	863.7	▲ 0.0	0.1	▲ 0.4	▲ 1.6	▲ 787.8	2.2	3.1	0.2	▲ 0.0
2018/ 1~3	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 1.8	0.3	▲ 946.4	0.0	0.1	▲ 0.1	▲ 31.5	299.8	0.6	0.3	▲ 0.4	▲ 0.3
4~6	0.1	0.2	0.1	0.4	▲ 0.3	0.7	▲ 1075.2	0.4	0.3	0.2	72.9	▲ 433.1	▲ 0.5	▲ 0.0	0.2	0.1

■ 前期比年率 (%, 十億円)

2017/ 1~3	2.7	2.4	2.8	2.2	4.6	1.8	—	1.1	1.1	0.2	—	—	8.6	6.5	0.5	▲ 2.1
4~6	2.1	3.3	2.7	2.9	3.6	3.7	—	5.3	1.7	20.1	—	—	▲ 0.3	7.2	3.8	1.7
7~9	2.0	▲ 0.1	0.6	▲ 2.7	▲ 6.3	4.1	—	▲ 2.0	0.2	▲ 10.1	—	—	8.2	▲ 5.2	3.0	1.0
10~12	1.0	1.5	2.0	1.3	▲ 10.3	2.8	—	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	—	—	9.2	12.9	0.9	▲ 0.1
2018/ 1~3	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 7.2	1.3	—	0.2	0.4	▲ 0.5	—	—	2.6	1.2	▲ 1.6	▲ 1.0
4~6	0.5	0.8	0.6	1.5	▲ 1.1	2.8	—	1.5	1.4	0.9	—	—	▲ 2.0	▲ 0.1	0.7	0.3

■ 前年同期比 (%, 十億円)

2017/ 1~3	1.4	0.5	0.9	0.7	6.5	1.9	▲ 393.4	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.0	▲ 29.2	1067.7	6.6	1.5	0.6	▲ 0.8
4~6	1.6	1.1	1.0	1.8	5.7	2.7	▲ 985.4	1.4	0.9	3.7	6.5	460.2	6.8	4.3	1.2	▲ 0.3
7~9	2.0	1.3	1.5	0.6	1.4	3.8	256.3	0.6	0.5	0.4	14.3	858.6	6.9	2.7	2.1	0.1
10~12	1.9	1.8	2.0	0.9	▲ 2.4	3.2	785.5	1.0	0.8	1.2	38.6	234.3	6.5	5.3	2.0	0.1
2018/ 1~3	1.1	1.0	1.1	0.2	▲ 5.4	3.0	427.6	0.7	0.6	1.0	2.3	217.2	4.8	3.8	1.6	0.5
4~6	0.8	0.3	0.5	▲ 0.0	▲ 6.1	2.9	195.3	▲ 0.1	0.5	▲ 3.1	6.0	515.4	4.2	1.8	0.7	0.5

■ 前期比・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 1~3	0.7	0.6	0.5	0.3	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	▲ 0.2	—	—
4~6	0.5	0.8	0.5	0.4	0.0	0.1	▲ 0.1	0.3	0.1	0.2	0.0	▲ 0.3	0.0	▲ 0.3	—	—
7~9	0.5	0.0	0.1	▲ 0.4	▲ 0.1	0.2	0.4	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	0.0	0.5	0.3	0.2	—	—
10~12	0.3	0.4	0.4	0.2	▲ 0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.4	▲ 0.5	—	—
2018/ 1~3	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	▲ 0.1	—	—
4~6	0.1	0.2	0.1	0.2	▲ 0.0	0.1	▲ 0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	—	—

■ 前期比年率・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 1~3	2.7	2.3	2.1	1.2	0.1	0.3	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.4	1.4	▲ 1.0	—	—
4~6	2.1	3.3	2.0	1.6	0.1	0.6	▲ 0.3	1.3	0.3	0.9	0.0	▲ 1.1	0.0	▲ 1.1	—	—
7~9	2.0	▲ 0.1	0.4	▲ 1.5	▲ 0.2	0.6	1.4	▲ 0.5	0.0	▲ 0.5	0.0	2.2	1.3	0.8	—	—
10~12	1.0	1.4	1.4	0.7	▲ 0.3	0.4	0.6	0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.4	1.5	▲ 1.9	—	—
2018/ 1~3	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.2	▲ 0.2	0.2	▲ 0.7	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.5	▲ 0.2	—	—
4~6	0.5	0.8	0.4	0.8	▲ 0.0	0.5	▲ 0.8	0.4	0.3	0.0	0.1	▲ 0.3	▲ 0.4	0.0	—	—

■ 前年同期比・寄与度 (%, %ポイント)

2017/ 1~3	1.4	0.6	0.7	0.4	0.2	0.3	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	0.9	1.1	▲ 0.2	—	—
4~6	1.6	1.1	0.8	1.0	0.2	0.4	▲ 0.7	0.3	0.2	0.2	0.0	0.4	1.1	▲ 0.7	—	—
7~9	2.0	1.3	1.1	0.3	0.0	0.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.7	1.1	▲ 0.4	—	—
10~12	1.9	1.7	1.5	0.5	▲ 0.1	0.5	0.5	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	1.1	▲ 0.8	—	—
2018/ 1~3	1.1	0.9	0.7	0.1	▲ 0.2	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.8	▲ 0.6	—	—
4~6	0.8	0.3	0.4	▲ 0.0	▲ 0.2	0.4	0.2	▲ 0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	0.4	0.7	▲ 0.3	—	—

(注1) 民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

(注2) 実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。